

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 液体苛性ソーダ 4%
会社名 : 株式会社 ライフ
住所 : 滋賀県米原市高溝 236 番地の 8
担当部門 : ケミカル事業部
電話番号 : 0749-52-5591
FAX番号 : 0749-52-2519
緊急連絡先の電話番号 : 株式会社ライフ TEL 0749-52-5591

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性

火薬類 : 分類対象外
可燃性・引火性ガス : 分類対象外
可燃性・引火性エアゾール : 分類対象外
支燃性：酸化性ガス : 分類対象外
高压ガス : 分類対象外
引火性液体 : 区分外
可燃性固体 : 分類対象外
自己反応性物質および混合物 : 分類対象外
自然発火性液体 : 区分外
自然発火性固体 : 分類対象外
自己発熱性物質及び混合物 : 区分外
水反応可燃性化学品 : 区分外
酸化性液体 : 区分外
酸化性固体 : 分類対象外
有機過酸化物 : 分類対象外
金属腐食性物質 : 分類できない

健康有害性

急性毒性（経口） : 分類できない
急性毒性（経皮） : 分類できない
急性毒性（吸入：ガス） : 分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気） : 分類できない
急性毒性（吸入：粉塵・ミスト） : 分類できない
皮膚腐食性・刺激性 : 区分1
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性 : 区分1
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 区分外
生殖細胞変異原性 : 区分外
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性（単回暴露） : 区分2（呼吸器系）
特定標的臓器毒性（反復暴露） : 分類できない
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境有害性

水生環境急性有害性（急性） : 区分外
水生環境慢性有害性 : 区分外

【GHSラベル要素】 絵表示またはシンボル



注意喚起語 : 危険
 危険有害性情報 : 重篤な眼の損傷
 : 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 : 臓器（呼吸器系）の障害のおそれ

注意書き

- 【安全対策】 : 他の容器に移し替えないこと。
 : ミストを吸入しないこと。
 : 取り扱い後はよく手を洗うこと。
 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 : この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
 : 環境への放出を避けること。
- 【対応】 : 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
 : 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。
 : 皮膚又は髪に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 : 吸入した場合、被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 : 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 : 暴露又は暴露の懸念がある場合：直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 【保管】 : 施錠して保管すること。
 【廃棄】 : 内容物/容器を、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を依頼して廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: 混合物（水溶液）	
化学名	: 水酸化ナトリウム	水
別名	: 苛性ソーダ	
濃度または濃度範囲	: 4%	
化学式又は構造式	: NaOH	H ₂ O
官報公示整理番号	: 1-410	該当しない
CAS 番号	: 1310-73-2	7732-18-5
分類に寄与する不純物及び安定化添加物	: 該当なし	

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸が止まっている場合は、衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行なう。呼吸していても嘔吐がある場合は頭を横向きにする。速やかに医師の手当を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに付着又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。汚染された衣服や靴は速やかに脱がせる。速やかに医師の手当を受けること。医師の指示なく、油類その他の薬を薬傷部に塗ってはならない。
- 目に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗い流し（瞼の隅々まで）、速やかに医師の手当を受ける。洗浄を始めるのが遅れたり、不十分だと重大な障害を生ずる恐れがある。すぐには痛みがなく視力に影響がなくても障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診断を受けること。コンタクトレンズを使用の場合、固着していない限り取り除いて洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 意識がある場合、水でよく口の中を洗浄する。被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。無理に吐かせないこと。速やかに医師の手当を受けること。
- 応急措置をする者の保護 : 汚染された衣類や保護具を取り除く。救助者が有害物に触れないよう手袋を使用するなど注意する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 本品は不燃性である。
- 火災時の特有危険有害性 : 溶液は腐食性があるので、保護具を着用する。溶液は滑りやすいので気を付ける。
- 特有の消火方法 : 火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。本品の容器内に水が入らないように注意する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項
保護具及び緊急時措置 : 漏出時の処理を行う場合には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。作業は風上から、保護具を着用して行う。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏洩した液は、土砂等でその流れを止め、乾燥砂、土、おがくず、布きれ等に吸着させるか、または安全な場所に導

いて出来るだけ容器に回収する。アルカリ性の製品なので、水に溶解し希薄溶液とした後、酸（希塩酸や希硫酸）で中和する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 眼や皮膚への接触を避ける。
 : 取り扱い場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備（手洗い、洗眼、シャワー等）を設置する。取り扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。
- 局所排気・全体換気 : 取り扱う場合は、局所排気内、または全体換気の設備のある場所で取扱う。
- 安全取扱い注意事項 : みだりにミストが発生しないように取り扱う。
 アルカリ性なので、酸性の製品との接触を避ける。

保管

- 適切（安全）な保管条件 : アルカリ性なので、酸性の製品とは同一場所に保管しない。
- 推奨する（安全な）容器包装材料 : ポリプロピレン、ポリエチレン容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 近くに手洗い、洗眼などの設備を設ける。
 取り扱い場所は換気を良くする。
- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : （ばく露限界値、生物学的ばく露指標）
 日本産業衛生学会（2013年版）2mg/m³（最大許容濃度）
 ACGIH（2013年版）STEL 2mg/m³（天井値）

保護具：

- * 呼吸器の保護具 : 保護マスク
- * 手の保護具 : 保護手袋
- * 眼の保護具 : 保護眼鏡（ゴーグル型）
- * 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

- 外観（形状、色など） : 無色の液体
- 臭い : 無臭
- pH : 13
- 融点/凝固点 : データなし
- 沸点、初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 引火点 : 不燃性
- 蒸発速度 : データなし
- 燃焼性（固体、気体） : 該当しない（液体）
- 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 : データなし

蒸気圧	:	データなし
蒸気密度	:	データなし
比重（相対密度）	:	1.05（4%液）
溶解度	:	水、エタノールに可溶
n-オクタノール/水分配	:	データなし
係数		
自然発火温度	:	不燃性
分解温度	:	データなし
粘度（粘性率）	:	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	:	通常の取り扱い条件では安定である。 空気中の炭酸ガスを吸収して炭酸ナトリウムを生成する。
危険有害反応可能性	:	アルカリ性なので、酸と反応し発熱する。 アルミニウム、錫、亜鉛等の金属を侵し水素を発生し、これが空気と混合して引火爆発することがある。
避けるべき条件	:	日光、熱、酸。
混触危険物質	:	酸、酸化剤、銅、亜鉛、アルミニウム及びこれらの合金。
危険有害な分解生成物	:	データなし。

11. 有害性情報

急性毒性	:	
経口	:	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	:	ヒト皮膚に対して0.5%以上で刺激性を引き起こす。
眼に対する重篤な損傷又は刺激性 （ヒト、ウサギ）	:	ヒト眼に対して重篤な損傷を引き起こす、ウサギ眼に対して1.2%以上で腐食性を引き起こすとの記述から区分1とした。
呼吸器感作性	:	データなし
皮膚感作性（ヒト）	:	ヒト皮膚での感作性試験において感作性は認められなかった。
生殖細胞変異原性 （マウス）	:	AMES試験 陰性 in vivo マウス骨髄小核試験 陰性
発がん性	:	データなし
生殖毒性	:	データなし
特定標的臓器毒性（単回暴露）（ヒト）	:	気道を刺激し肺水腫を引き起こすとの報告あり。 呼吸器の障害。

12. 環境影響情報

生態毒性		
魚毒性	:	データなし
残留性・分解性	:	データなし
生態蓄積性	:	データなし
土壌中の移動性	:	データなし
他の有害影響	:	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	:	水を加えて希薄な水溶液とし、酸（希塩酸、希硫酸）で
-------	---	---------------------------

中和した後、多量の水で希釈して処理する。
都道府県知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

廃アルカリは特別管理産業廃棄物に指定されており、収集・運搬・処分は定められた基準に従って処理する。

汚染容器及び包装 : 使用済みの包装容器は内容物を完全に除去した後、都道府県知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 : 1824
品名（国連輸送名） : 水酸化ナトリウム（水溶液）
国連分類 : 8
容器等級 : II
海洋汚染物質 : Y類物質（溶液）
航空規制情報 : 航空法の規定に従う。
毒物及び劇物取締法 : 非該当
海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律 : 施行令別表第1 有害液体物質（Y類物質）（溶液）
船舶安全法 : 危規則第2, 3条危険物 告示別表第1 腐食性物質
港則法 : 施行規則第12条 危険物告示 腐食性物質
航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1 腐食性物質
特別の安全対策 : 車両による運搬時は運転者に必ずイエローカードを携帯させる。
輸送作業は取り扱い及び保管上の注意事項に留意して行う。
緊急時応急措置指針番 : 154 毒性物質／腐食性物質（不燃性）

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法 : 第57条の2 通知対象物 水酸化ナトリウム（1%以上を含有する製剤その他のもの）
規則第326条 腐食性液体
労働基準法 : 疾病化学物質（法75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）
港則法 : 施行規則第12条 危険物告示 腐食性物質
船舶安全法（危規則） : 危規則第2, 3条危険物 告示別表第1 腐食性物質
航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1 腐食性物質
海洋汚染防止法 : 施行令別表第1 有害液体物質（Y類物質）（溶液）
水質汚濁防止法 : 指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 : 施行令第2条の4 特別管理産業廃棄物

16. その他の情報

記載内容の取扱い

本データシートは、化学製品の工業的な一般取り扱いに際しての安全な取扱いにつ

いて最新の情報を集めたものですが、万全ではありません。
新たな情報を入手した場合は追加又は改訂されることがあります。
記載の注意事項は通常の取り扱いを対象とした情報提供であり、必ずしも安全性を保障するものではありません。
化学製品に他の化学製品を混合したり、特殊な条件で使用するときは、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
本データシートの含有量、物理的及び化学的性質等の数値は保証値ではありません。
本製品は家庭用ではなく、工業用に用いられるものです。